

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	1 自分の思い・相手の思い 「寛容の心をもつ」	1	1	思いこみによって起こった悲劇を描いた作品をもとに、互いの考えや立場を尊重することの大切さについて考え、寛容の心をもって他者と接しようとする実践意欲と態度を育てる。	B-(9)相互理解、寛容
道徳	2 藤井聡太の学び方 「個性を伸ばす」	2	1	杉本さんの、弟子である藤井さんへの接し方について考えることを通して、短所も含め自己を肯定的に捉え、よさを伸ばしていこうとする心情を育てる。	A-(3)向上心、個性の伸長
道徳	3 僕は友達を裏切ったのか？ 「真の友情」	3	1	部活動について「僕」と友達の間で起きたことの意味を考えることを通して、個性や価値観の相違を超えた友情の尊さについて考え、よりよい友情を培っていこうとする態度を育てる。	B-(8)友情、信頼
道徳	4 いのちの花プロジェクト 「生命の尊厳」	4	1	殺処分された動物について考えることを通して、生命の尊厳に気づき、生命あるものは互いに支え合って生き、生かされていることに感謝の念をもとうとする態度を育てる。	D-(19)生命の尊さ
道徳	5 卒業文集最後の二行 「いじめを許さない心」	5	1	いじめの加害者が抱える自責の念や、被害者の気持ちについて考えることを通して、差別や偏見のない社会を実現していこうとする態度を育てる。	C-(11)公正、公平、社会正義
道徳	6 あなたは顔で差別をしますか 「互いの個性や立場の尊重」	6	1	筆者の体験について考えることを通して、それぞれの個性や立場を尊重し、寛容な心をもって相互に理解し、謙虚に他に学び、自らを高めていこうとする態度を育てる。	B-(9)相互理解、寛容

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	7 昨日より今日、今日よりも明日 「自由に考え探究し続ける」	7	1	日々新たな料理を生み出す岸田さんの生き方を通して、工夫することの大切さやその探究心を支えるものについて考え、新しいものを生み出していこうとする心情を育てる。	A-(5)真理の探究、創造
道徳	8 昇き縄 「地域社会の一員として」	8	1	「僕」が抱く博多祇園山笠への思いについて考えることを通して、郷土の伝統や地域社会の一員としての自覚の大切さに気づき、郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする態度を育てる。	C-(16)郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度
道徳	9 父のひと言 「責任を全うする」	9	1	父が筆者に発した言葉の意味を考えることを通して、責任をもつことの大切さを自覚し、自分の責任を全うしようとする態度を育てる。	A-(1)自主、自律、自由と責任
道徳	10 無限の道 「伝統の継承」	10	1	筆者の歌舞伎に対する思いを考えることを通して、日本の文化を継承してきた先人たちの努力や精神に気づき、自らもその担い手であることを意識する心情を養う。	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
道徳	11 テーブルの卵焼き 「家族の絆」	11	1	大野さんの歌から自分と母親との関係を見つめ直す春菜の姿を通して、父母や祖父母に対する敬愛の念を深め、家族を大切にしようとする態度を育てる。	C-(14)家族愛、家庭生活の充実
道徳	12 歩きスマホをどうするか 「自制する心」	12	1	歩きスマホの危険性や、スマホ使用者の意識を考えることを通して、スマホとの望ましいつき合い方に気づき、節度を守り、節制を心がけようとする心情を育てる。	A-(2)節度、節制

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	13 二通の手紙 「法やきまりの意義」	13	1	規律ある安定した社会の実現を目ざし、きまりや法の意義について深く考え、主体的に守ろうとする態度を育てる。	C-(10) 遵法精神、公德心
道徳	14 償い 「人間としての誇り」	14	1	加害者・被害者双方の悩み、苦しみ、良心を考えることを通して、人間には弱さや醜さもあるが、それを克服し気高く生きようとする心があることを理解し、人間としてよりよく生きていこうとする態度を育てる。	D-(22) よりよく生きる喜び
道徳	15 美佐の進路 「励まし合い高め合う友情」	15	1	進路に悩む美佐に対する由紀と雅司の接し方について話し合うことを通して、互いに励まし合い、高め合う関係の尊さについて考え、よりよい人間関係を培っていこうとする態度を育てる。	B-(8) 友情、信頼
道徳	16 平和をつなぐ 「社会での役割と責任」	16	1	持続可能な平和活動について考えることを通して、よりよい社会の実現に向けた社会連帯の自覚への理解を深め、社会での役割と責任を果たそうとする実践意欲と態度を育てる。	C-(12) 社会参画、公共の精神
道徳	17 変わりゆく地球 「地球とともに生きる」	17	1	私たちの暮らす地球の姿を知り、自然との共存を考えることを通して、自然を愛護し、自然に対して謙虚に向き合おうとする態度を育てる。	D-(20) 自然愛護
道徳	18 校長先生の模擬面接 「礼儀の意義」	18	1	校長先生との模擬面接での愛花のとまどいを通して、時と場に応じた適切な言動について考え、形の根底にある礼儀の意義を理解し、他者に主体的に関わっていくための判断力を育てる。	B-(7) 礼儀

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	19 カーテンの向こう 「気高い生き方」	19	1	ヤコブのとった行動について考えることを通して、人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、誇りある生き方をしようとする心情を育てる。	D-(22)よりよく生きる喜び
道徳	20 専門家であること 「ともに働く」	20	1	看護師である父の、仕事への取り組み方について考えることを通して、個の役割を果たすことが社会を支えることに気づき、勤労を通して社会に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。	C-(13)勤労
道徳	21 若者議会 「よりよい社会の実現」	21	1	若者議会の活動について知ることを通して、社会参画や社会連帯についての考えを深め、進んで社会と関わり積極的な生き方をしようとする実践意欲と態度を育てる。	C-(12)社会参画、公共の精神
道徳	22 ひび割れ壺 「自分らしい生き方」	22	1	ひび割れ壺と水くみ人とのやりとりから、自分の個性をいかして自分らしくよりよく生きるためにはどんなことが大切なのかを考え、実践しようとする意欲を育てる。	A-(3)向上心、個性の伸長
道徳	23 あふれる愛 「世界平和と人類の発展」	23	1	マザー=テレサの生き方から学んだことを話し合うことで、人間の存在や価値についての理解を深め、国際的な視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。	C-(18)国際理解、国際貢献
道徳	24 抗議する選手たち 「差別を見過ごさない」	24	1	「私」の疑問を共感的に捉えることを通して、正義と公正さについて考えを深め、積極的に差別や偏見をなくそうとする実践意欲と態度を育てる。	C-(11)公正、公平、社会正義

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	25 サルも人も愛した写真家 「自然との共存」	25	1	野生動物と人間の共存についての葛藤を通して、自然と人間、自己との関わりについて考えを深め、自然との調和の中で生かされていることを自覚し、共存していこうとする態度を育てる。	D-(20)自然愛護
道徳	26 家族の思いと意思表示カード 「かけがえのない生命の尊重」	26	1	意思表示カードに記された姉の思いと、家族の思いを通して、生命をどのように大切にするかを考え、かけがえのない生命を尊重しようとする心情を育てる。	D-(19)生命の尊さ
道徳	27 片足のアルペンスキーヤー・三澤拓 「目標に向かう強い意志」	27	1	夢に挑戦し続けている三澤さんの生き方から、その原動力となっているものについて考え、目標を実現するために希望と勇気をもって実行し、困難に屈せず粘り強くやり抜こうとする態度を育てる。	A-(4)希望と勇気、克己と強い意志
道徳	28 足袋の季節 「思いやりの心、人間愛」	28	1	おばあさんの思いやりに感謝し、自分の弱さを見つめ、たくましく生きる「私」の生き方考えることを通して、多くの人々の善意により今の自分があることに気づき、思いやりあふれる人間愛の精神を深めようとする態度を育てる。	B-(6)思いやり、感謝
道徳	29 旅立ちの日に 「集団の一員として」	29	1	卒業式に臨む姿勢を考えることを通して、自分たちの学校を改めて見つめ直し、学校の一員として自分にできることは何かを考えようとする態度を育てる。	C-(15)よりよい学校生活、集団生活の充実
道徳	30 もう一つの時間 「自然と自己との関わり」	30	1	筆者が自然と向き合う中で考えたことを通して、人間の力を超えたものに対して美しさや気高さを感じ、自然の中で生かされていることを自覚して、自己のあり方・生き方を深めていこうとする心情を育てる。	D-(21)感動、畏敬の念

第3学年	特別の教科 道徳				
授業細目	資料名	並び順	配当時間数	学習活動・評価規準など	内容項目
道徳	31 駐車場係として 「自分にできること」	31	1	自分の役割を放棄して試合を見に行こうとした「僕」の心情と行動の是非を話し合うことを通して、自分の役割を忠実に果たすことの大切さに気づき、責任ある行動をとるための判断力を育てる。	A-(1)自主、自律、自由と責任
道徳	32 憧れの消防団 「社会連帯の自覚」	32	1	「僕」と消防団との交流を通して、社会連帯の意義と価値についての理解を深め、社会をよりよくするために主体的に関わっていかうとする実践意欲を育てる。	C-(12)社会参画、公共の精神
道徳	33 世界に誇る「BONSAI」 「日本の伝統・文化の継承」	33	1	盆栽師加藤三郎の思いを考えることを通して、我が国の伝統や文化を継承していくことの重要性に気づき、自国の文化を尊重しようとする態度を育てる。	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
道徳	34 琵琶湖とともに 「身近な環境問題に向き合う」	34	1	琵琶湖を守るために様々な活動に取り組む人々の姿から、環境保護に対する考えを深め、身近な自然を守るために行動していかうとする実践意欲と態度を育てる。	D-(20)自然愛護
道徳	35 カムイモシリとアイヌモシリ 「自然への畏敬」	35	1	アイヌ民族における自然との関わり方について考え議論することを通して、自然の中で生きることへの考えを深め、自然への畏敬の念をもちながら自然と共存していかうとする実践意欲と態度を育てる。	D-(21)感動、畏敬の念